

ルワンダの涙 (2005)

SHOOTING DOGS
BEYOND THE GATES

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス／ドイツ
色彩 Color
時間 115分
初公開日 2007/01/27
公開情報 エイベックス・エンタテインメント＝シナジー

【キャッチコピー】
その悲しみは
心を濡らした

【解説】
1994年にアフリカのルワンダ共和国で起きた悲劇の実話を基に描く衝撃の問題作。実際にBBCの報道記者として現地で取材に当たっていたデヴィッド・ベルトンが実体験からくる深い自責と悔恨をベースに原案を共同執筆、凄惨な虐殺を目の当たりにしながらもそれをくい止めるために行動を起こすことも出来ずただ静観するのみだった西欧人側の視点から虐殺事件の実態を痛烈に暴き出す。主演は「ミッドナイト・エクスプレス」「エレファント・マン」のジョン・ハート。監督は「メンフィス・ベル」「ボーイズ・ライフ」のマイケル・ケイトン＝ジョーンズ。
海外青年協力隊の英語教師としてルワンダにやってきた英国人青年ジョー・コナーは、英国ローマン・カトリック教会のクリストファー神父が運営する公立技術専門学校（ETO）に赴任する。ルワンダではフツ族とツチ族の緊張が高まっており、国連治安維持軍が監視に当たっているほか、学校にもベルギー国連軍兵士が駐留していた。やがてフツ族出身の大統領が乗る飛行機が撃墜されたのをきっかけにフツ族によるツチ族への虐殺が始まる。学校は生徒たちを守るために国連兵士によって取り囲まれ、いつしか虐殺を逃れた何千人という難民の避難所となっていくのだったが…。

【クレジット】			
監督	マイケル・ケイトン＝ジョーンズ	Michael Caton-Jones	
製作	デヴィッド・ベルトン	David Belton	
	ピッパ・クロス	Pippa Cross	
	イエンス・モイラー	Jens Meurer	
	リチャード・アルウィン	Richard Alwyn	
製作総指揮	ルース・キャレブ	Ruth Caleb	
	デヴィッド・M・トンプソン	David M. Thompson	
	ポール・トライビッツ	Paul Trijbits	
	デヴィッド・ベルトン	David Belton	
原案	リチャード・アルウィン	Richard Alwyn	
	デヴィッド・ウォルステンクロフト	David Wolstencroft	
脚本	アイヴァン・ストラスバーク	Ivan Strasburg	
撮影	ダリオ・マリアネリ	Dario Marianelli	
音楽	ジョン・ハート	John Hurt	クリストファー神父
	ヒュー・ダンシー	Hugh Dancy	ジョー・コナー

クレア＝ホープ・アシティ
ドミニク・ホルヴィッツ
ニコラ・ウォーカー
ルイス・マホニー
スティーヴ・トゥーサント

Claire-Hope Ashitey マリー
Dominique Horwitz デロン大尉
Nicola Walker レイチェル
Louis Mahoney
Steve Toussaint